

たけのこ

2013 NOVEMBER 11 / 第21号

医療法人 久盛会
秋田緑ヶ丘病院

日本医療機能評価機構
認定病院



〒011-0911 秋田市飯島字堀川 84 番地 TEL (018) 845-2161 FAX (018) 846-6942
ホームページ <http://www.kyusei.or.jp/>



理念

友情を回り、「生きる喜び」と「希望」を育み、
「安全・安心・信頼の医療」を実現します。

指針

1. 医療の安全と質の向上に努め、患者さんに信頼される医療を提供します
2. 医療人の育成を図り、医の倫理の高揚に努めます
3. 患者さんの人権と個人の尊厳を守り、親切、丁寧な医療サービスに努めます
4. 社会の変化・医療の進歩に対応できるよう自ら研鑽に努めます
5. 医療を通して、地域社会の一員として貢献できるように努めます
6. 精神障がいに対する偏見や誤解の解消に努めます



みどりンフェスティバル



病院行事について

医局長 佐藤 浩徳

時は足早に過ぎ去り季節は冬になりつつあります。この原稿が「たけのこ」に載る頃にはもう雪が降っているかも知れません。今年一年を振り返ると天候に苦労した一年だったという印象があります。昨年から冬の冬は記録的な大雪になり毎朝の雪かきが大変で、道路の除雪も追いつかず車が雪にはまったりして最悪でした。今年の夏は（秋田はそうでもありませんでしたが）猛暑・残暑が続く四十度市では最高気温の日本記録を塗り替える41℃を記録しました。経験したことがない「雨や台風による被害が大きく、秋田でも大仙市では土砂災害による犠牲者が出ました。こうしてみると尋常でない天災が最近では普通に起こるようになってきているのかな？と不安になります。今年の冬は大雪に苦労しない控えめな冬であってほしいと願っています。

こうして一年を振り返っていくと病院の年中行事の数々を思い出します。精神科病院では一年の行事を大切に扱います。1月はお正月行事、2月は節分、3月はひな祭りというように毎月の行事を企画して患者さんと楽しんでいきます。このような行事は職員側としても楽しいものです。お正月は杵と臼でつく餅つきが楽しみでしたが、近年は誤嚥事故などにつながりうるせいかほとんど行われなくなってしまう残念です。当院でもこのような季節ごとのイベントは大切に扱われており、各病棟や作業療法棟、デイケアなどでも季節の行事や飾り付けがなされており、食事でも季節のメニューが出ます。

去る10月5日に当院では「みどりンフェスティバル」という病院祭が行われました。患者さんの楽しみ作りや地域との交流などが目的ですが、毎年秋に土曜日を使って盛大に行われています。今年は秋田漫才や生演奏の音楽鑑賞、なまはげ太鼓などの伝統芸能や焼きそば、ババヘラ、大判焼きやプリンなどの食べ物の屋台など盛りだくさんな内容で、芸術の秋・食欲の秋を十二分に楽しめました。初夏である6月5日には「みどりンピック」という運動祭も行われており、今年もこれらの二大行事を大盛況のうちに終えることが出来て大変嬉しく思っています。

これらの二大行事は当院でも別格に扱われており、数ヶ月にわたって毎週のように病院の各部署代表が参加する行事委員会という会議が開かれて内容が煮詰められていきました。病院全体が一丸となって相談し協力していくことで困難を楽しみや喜びに変えていく…すばらしいことです。このような各部署や多職種連携を大事にして大きな行事や普段の仕事も頑張っていけたらと思います。各スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。そして今後ともよろしく願います。私も一緒に頑張っていきたいです。

みどりンフェスティバル



作業療法科 主任
忠村 裕

10月5日に第3回目の「みどりンフェスティバル」が開催されました。

みどりンフェスティバルについては、当院に入院・通院されている方に楽しんで頂くのはもちろんですが、地域をはじめとする外部の方にも参加して楽しんで頂ける様に企画し、実施しました。

今年はステージ会場での催し物として「大道芸」、「楽器演奏」、「なまはげ太鼓」の3団体の方々に披露して頂きました。ちんどんや漫談といった大道芸で懐かしい感情を抱き、ピアノ・バイオリン・フルートが奏でる美しいメロディーでゆったりとしたひと時を過ごし、そして迫力あるなまはげ太鼓演奏：さらに別会場では福祉犬との交流での癒しのひと時と多種多様な内容でお送りすることができました。来院して盛り上げて頂いた関係者の皆様に深く感謝致します。ありがとうございました。

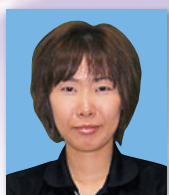
催し物と並行で病院前では屋台販売、病院内では作業療

法や相談支援事業所で作成した作品販売を行いました。こちらでも外部の方々の協力のおかげで充実した販売内容で提供することができました。また外来待合室では今年も看護師・薬剤師・栄養士・臨床心理士との「健康相談コーナー」を設け、専門職と気軽に相談できる環境を整えました。実際に利用した方からは「利用して良かった」との声を頂くことができました。

年々少しずつですが、外部から来院して下さる方が多くなっており、担当者として本当に嬉しく思います。より良い行事に発展できるよう、反省点は来年にしっかりと活かして質の向上に努め、利用者からも地域の方々からも楽しんで頂けるようにしていきたいと思っています。



職員バンドを行って



作業療法科 科長
佐藤 宏美

第3回みどりンフェスティバルで当院からギター、ベース、ドラム、ボーカルの経験者である4人に声がかけられ職員バンドを結成し、演奏をさせて頂きました。きっかけは「病院行事で職員が出し物を行うことで患者さんがより楽しめるのではないか」という院長の言葉でした。事務・病棟・作業療法と職種や勤務時間もバラバラでしたが、それぞれが自己練習を行い、時間を見つけてはあわせる日々が続きました。本番前は緊張しましたが、患者さんからの声援や拍手などもらい演奏できたことで、本番では私たちが1番気持ちよく楽しめたのではないかと思います。私は職業柄患者さんが充実できる活動を日々考えていますが、今回の経験を通してまた視野が広がったように感じます。今後、患者さんだけではなく職員も楽しめるようなイベントになるように微力ながら取り組んでいきたいと思っています。



リレーこらむ

必要か不必要か



北2病棟 看護助手
三浦 大輔

自分は携帯を買い替える事が多いからだろうが、最近周りのスタッフから「携帯を買い替えたいが、どうすればいいのか?」と、よく聞かれる。内容は「スマートフォンはどう?」「料金はどうか?」「携帯の方が使いやすいから...」などなど。

まとめるとすれば、普段の生活や仕事でも何が必要で、何が不必要かよく考えて行動していくことが重要だと思う。

人により使い方はまちまちなので、自分が何の機能を重点的に使っているかによると説明している。携帯は料金を抑えたいときや、電話・メールしか使わない人など。スマートフォンは、料金は掛かるが、色んな機能を使ってみたいという人向けだと思う。

— 認知症関連 —

秋田緑ヶ丘病院では、地域で認知症の方を支えるために、医療機関として様々な活動をしています。その1つが「地域の方々へ対する認知症の啓発」です。この活動は、町内会や民生児童委員の会合などへ当院の坂本統括顧問（もの忘れ外来担当医）が訪問させて頂き講演をしています。

お問い合わせは医療福祉相談室まで。TEL 018-845-2161



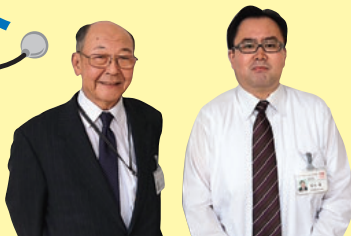
役職者研修会を行いました。

9月27日～28日の2日間、役職者を対象とした研修会を田沢湖の山麓荘で行いました。院長講話をはじめ接遇の研修、講演としてJAL秋田支店長様からの内容もありました。さらには他職種で構成されたグループを作り、指導者のあるべき姿などをディスカッションしました。



部署紹介

会計部のご紹介



こんにちは！会計部です。会計部の部屋は管理棟3階の本部長室の隣、一番奥に有ります。南向きの窓からは一年を通して朝日が差し込み、春から初秋にかけては窓を開けるとさわやかな風が入ってきます。さて、私たちは毎日の仕事を通して社会と繋がっており、毎日の業務活動には必ずお金がついてまわります。会計部は皆さんの日常業務によっておこる金銭上の処理を会計処理ルールに基づいて仕訳、起票、起帳等のデータ管理の他、日々の入金、支払いまでお金に関することを全般的に処理している部門です。当法人の業績の進展、業務拡大に伴い、扱う業務量も増えてきております。各部門毎の年間予算の策定から決算の確定まで、まじめに正しい正確な処理が出来るよう二人で頑張っております。今後ともよろしくお願い致します。

クローバーのお惣菜



生活指導員
石川 知佳

夕方の職員通用口は、朝のそれとはまた違った雰囲気を出しています。仕事が無事終わったことの安堵感と家路を急ぐ思いとが入り交じった空気感。そんな薄暮のひとつときにお邪魔しているのが、『クローバーのお惣菜販売』です。

安易にしかも安価に何でも手に入る時代に、帰宅を待つ家族に向けて、あるいは一日の疲れを癒す一杯のお供にと、栄養士が考案し、クローバーの通所者とともに手作りしております。今年の8月に始め、これまで餃子、しそ餃子、鶏の唐揚げと展開し、職員の多くの方々に買い上げいただきました。値段は250円～300円で設定しております。

実はクローバーの通所者が調理に携わるのは今回が初めてでしたので、最初は餃子の口から中身がはみ出たり、餃子のお腹が切腹してしまったり。それでもみな根気よく練習し完成したのがクローバー餃子でした。

いつも販売会の翌朝はお惣菜に携わった通所者が心配そうに売れ行きを尋ねます。『完売でした』の言葉にほっとし、また頑張ろうという気持ちが湧いているようです。

クローバーは病院とはちょっと離れたところにある施設ですが、こうした機会を利用して、職員の皆さんにもクローバーの存在をより一層ご理解いただけたのではないかと思います。

今後は、職員の方の好みを考え、新たなお惣菜メニューを考案中です。お子さんやご高齢の方までご家族皆さんで楽しんでいただきたいと思いますので、ご期待ください。

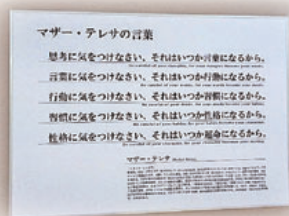


マザー・テレサの言葉

全体朝礼で院長先生が紹介してくれたマザー・テレサの言葉を職員食堂「ヴェルデ」に飾っております。

「思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。
行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。
習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから。
性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから。」

その全体朝礼の中で院長は「小さな考え方1つを粗末にせず、前向きに明るく考えていくことにより自分の運命までも変えていく事ができるという気持ちを持って欲しいと思います。」と教えてくれました。



外来診療のご案内

心療内科・精神科・内科・麻酔科

◆初診の場合

〈受付時間〉午前 8:45～11:30 まで

〈受付窓口〉受付・総合案内へ

〈診療時間〉平日（土曜日は午前中のみ）

9:00～12:00 / 14:00～17:00

但し、救急の場合はその限りではありません。

（午後には予約制による診察を行っています。）

※内科は土曜日休診、麻酔科は平日午後・土曜日休診。

〈必要なもの〉保険証

※受給証をお持ちの方は併せて受給者証を提示してください。

◆2回目以降受診（再診）の場合は

〈受付窓口〉外来・再診受付へ

〈必要なもの〉診察券と予約券

◆専門外来について

「うつ・ストレス外来」「女性専門外来」「思春期外来」「もの忘れ外来」「睡眠障がい外来」「てんかん外来」「PTSD外来」「頭痛外来」こちらの外来診療については完全予約制となりますので受付までお電話下さい。

毎月1回は保険証の確認をさせていただきますのでご提示願います。

クレジットカードでの 支払いが可能です

サービス向上の1つとして、診療費等の支払いについては、JCB、AMERICAN EXPRESS、VISA 及び MasterCard の4ブランドのクレジットカードがご利用できます。クレジットカードが利用できることにより、支払方法の選択肢が広がるほか、現金の持ち合わせがなくても安心して受診できるようになります。



これにちは。新人です！

8月に入職し、2か月が経過しました。仕事を始めてまだ日が浅く、他のスタッフの後ろをついて歩いている状況です。精神科病院で作業療法士として働いていた以前の経験を活かして、これから色々なことにチャレンジし、自分らしく出来ないことを見付けられるよう頑張りたいと思います。



作業療法科 作業療法士
安田 朋華

今年の4月より新入職者として迎えさせていただきました。看護師としては経験も浅く、戸惑いを感じることも少なくありませんが、病棟の諸先輩方に支えていただき、一步一步ではありますが経験を積みながら日々を過ごしています。気がつけば季節も変わり入職してから半年もの月日が経ちました。この半年を振り返ると、まだまだ字ぶききことは山積みであるように感じています。一人の職員として自立した考え方ができるようになり、今後も精進したいと思っています。



西1病棟 看護師
桜庭 悠人

編集 後記

年末が近づくと「あの時の選択は正しかったな。」「あの時こうしてれば良かったな。」と振り返ることが多くなりました。そして、来年は何をすべきかと考えていると、期待に満ちた気持ちになります。

来年は、秋田緑ヶ丘病院が50周年を迎えます。今まで働いてきた方々の期待で積み重ねてきた50回分がそこにあります。来年は期待に応えられるような年にしたいです。



Q&A



Q 東1病棟の携帯の使用場所が公衆電話の場所になったが、デイルームでの他の患者さんの声や、看護師の確認の声などで、電話相手の声が聞こえない。静かな場所を提供してほしい。

A この度のご意見を踏まえ、現在の公衆電話を、電話ボックスのような形状に改良し、周囲の音が聞こえなくなるよう検討致します。実際には工事が必要となるため、少々お時間を頂きますが、ご要望に応えられるように善処いたします。ご了承下さい。

職員や病棟に関するご意見につきましては、各担当責任者が個別に対応しております。病院運営の参考にさせていただきますので、今後ともご協力宜しくお願いいたします。

院内感染対策



インフルエンザなどの感染症が流行する時期となりました。秋田緑ヶ丘病院では下記の内容にて感染対策強化期間を定め感染症防止に努めています。

感染対策強化期間

平成25年10月1日～平成26年3月31日

期間中は

- ①面会票に、ご家族の体調を記入するアンケートがありますので記載してください。
- ②入院病棟に入室する際はマスクの着用をお願いする場合があります。
- ③入院患者さんへの差し入れの飲食物には注意してください。差し入れできる飲食物かの確認は病棟看護師までお問い合わせください。
- ④病院内で感染症が発生した場合は、面会を控えて頂くことがあります。その際はご連絡致します。

以上の4点についてご協力宜しくお願い致します。



◀感染対策強化月間ポスター2013

